

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成22年6月24日(2010.6.24)

【公開番号】特開2008-293079(P2008-293079A)

【公開日】平成20年12月4日(2008.12.4)

【年通号数】公開・登録公報2008-048

【出願番号】特願2007-135262(P2007-135262)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/048 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

G 0 6 T 7/20 (2006.01)

G 1 0 L 13/00 (2006.01)

G 1 0 L 13/02 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/048 6 5 4 C

G 0 6 T 1/00 3 4 0 A

G 0 6 T 7/20 3 0 0 B

G 1 0 L 13/00 1 0 0 C

G 1 0 L 13/02 1 4 3

G 1 0 L 13/00 1 0 0 G

G 1 0 L 13/00 1 0 0 N

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月7日(2010.5.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

順次、複数ガイドを行なうガイド情報発生手段と、

上記ガイド情報の発生の間、上記ガイド情報を受けているユーザーの表情をモニタする撮像手段と、

上記複数ガイドのうち表情が変化したタイミングにおけるガイド情報にて以降のガイドを行なう制御手段と、

を備えたことを特徴とするガイド装置。

【請求項 2】

上記ガイド装置は、ガイド情報を音声ガイドで行なう音声ガイド装置を備え、上記制御手段は上記音声ガイド装置を制御して言語案内を行なうことを特徴とする請求項 1 に記載のガイド装置。

【請求項 3】

上記ガイド装置は、ガイド情報を文字ガイドで行なう視覚表示ガイド装置を備え、上記制御手段は上記視覚表示ガイド装置を制御して言語案内を行なうことを特徴とする請求項 1 に記載のガイド装置。

【請求項 4】

上記ガイド装置は、カメラに適用されたものであり、上記カメラにおいて撮影された写真に複数の言語でタグ付けを行うことを特徴とする請求項 2 または請求項 3 に記載のガイド装置。

## 【請求項 5】

レンズによって形成された対象人物の画像を光電変換し、画像信号を出力する撮像素子と、

上記画像信号に基づく画像データを記録する記録媒体と、

順次、複数の言語で上記対象人物に対してガイド情報を出力するガイド情報発生部と、

上記画像信号に基づいて上記対象人物の表情を判定し、上記複数の言語から上記対象人物の使用言語を決定する使用言語判定部と、

を備えることを特徴とするガイド装置。

## 【請求項 6】

上記ガイド情報発生部は、音声若しくは視覚で、上記ガイド情報を出力することを特徴とする請求項 5 に記載のガイド装置。

## 【請求項 7】

上記使用言語判定部は、上記対象人物の笑顔度もしくは肯定度の少なくともいずれか一つに基づいて判定することを特徴とする請求項 5 に記載のガイド装置。

## 【請求項 8】

上記使用言語判定部によって判定された上記対象人物の表情に基づいて、撮影モードを切り換えることを特徴とする請求項 5 に記載のガイド装置。

## 【請求項 9】

上記使用言語判定部によって判定された上記使用言語を用い、複数のフレーズから選択して表示することを特徴とする請求項 5 に記載のガイド装置。

## 【請求項 10】

上記選択されたフレーズを上記画像データに添付して記録することを特徴とする請求項 9 に記載のガイド装置。

## 【請求項 11】

撮影モードに応じて上記撮像素子の出力から上記対象人物もしくは撮影者の映像範囲を切り出して記録することを特徴とする請求項 5 に記載のガイド装置。

## 【請求項 12】

上記撮影レンズは、広角レンズ、複眼レンズとプリズムの組み合わせ、または凸面反射鏡のいずれかで構成されていることを特徴とする請求項 5 に記載のガイド装置。

## 【請求項 13】

順次、複数ガイドを行ない、

このガイド情報を発生している間、上記ガイド情報を受けているユーザーの表情をモニタし、

上記複数ガイドのうち表情が変化したタイミングにおけるガイド情報にて以降のガイドを行なう、

ことを特徴とするガイド方法。

## 【請求項 14】

順次、複数の言語で対象人物に対してガイド情報を出力し、

レンズによって形成された上記対象人物の画像を光電変換し、画像信号を出力し、

上記画像信号に基づいて上記対象人物の表情を判定し、

この表情の変化に基づいて、上記複数の言語から上記対象人物の使用言語を決定し、

以後のガイドを上記決定された使用言語で行なう、

ことを特徴とするガイド方法。

## 【請求項 15】

上記使用言語の決定後に、上記使用言語によるフレーズを上記画像信号に関連付けて記録することを特徴とする請求項 14 に記載のガイド方法。

## 【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】ガイド装置及びガイド方法

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、ガイド装置およびガイド方法に関し、詳しくは、使用する言語が分からない相手に対しても適切な言語を選択してガイドを行なうことのできるガイド装置およびガイド方法に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、このような事情を鑑みてなされたものであり、コミュニケーションをとる相手の使用言語が不明の場合であっても言語を判定することのできるガイド装置およびガイド方法を提供することを目的とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記目的を達成するため第1の発明に係わるガイド装置は、順次、複数ガイドを行なうガイド情報発生手段と、上記ガイド情報の発生の間、上記ガイド情報を受けているユーザーの表情をモニタする撮像手段と、上記複数ガイドのうち表情が変化したタイミングにおけるガイド情報にて以降のガイドを行なう制御手段を備える。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

第2の発明に係わるガイド装置は、上記第1の発明において、上記ガイド装置は、ガイド情報を音声ガイドで行なう音声ガイド装置を備え、上記制御手段は上記音声ガイド装置を制御して言語案内を行なう。

また、第3の発明に係わるガイド装置は、上記第1の発明において、上記ガイド装置は、ガイド情報を文字ガイドで行なう視覚表示ガイド装置を備え、上記制御手段は上記視覚表示ガイド装置を制御して言語案内を行なう。

さらに、第4の発明に係わるガイド装置は、上記第2または第3の発明において、上記ガイド装置はカメラに適用されたものであり、上記カメラにおいて撮影された写真に複数の言語でタグ付けを行う。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【 0 0 1 0 】

上記目的を達成するため第 5 の発明に係わるガイド装置は、レンズによって形成された対象人物の画像を光電変換し、画像信号を出力する撮像素子と、上記画像信号に基づく画像データを記録する記録媒体と、順次、複数の言語で上記対象人物に対してガイド情報を出力するガイド情報発生部と、上記画像信号に基づいて上記対象人物の表情を判定し、上記複数の言語から上記対象人物の使用言語を決定する使用言語判定部を備える。

## 【 手続補正 8 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 1 1

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

## 【 0 0 1 1 】

第 6 の発明に係わるガイド装置は、上記第 5 の発明において、上記ガイド情報発生部は、音声若しくは視覚で、上記ガイド情報を出力する。

また、第 7 の発明に係わるガイド装置は、上記第 5 の発明において、上記使用言語判定部は、上記対象人物の笑顔度もしくは肯定度の少なくともいずれか一つに基づいて判定する。

## 【 手続補正 9 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 1 2

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

## 【 0 0 1 2 】

第 8 の発明に係わるガイド装置は、上記第 5 の発明において、上記使用言語判定部によって判定された上記対象人物の表情に基づいて、撮影モードを切り換える。

また、第 9 の発明に係わるガイド装置は、上記第 5 の発明において、上記使用言語判定によって判定された上記使用言語を用い、複数のフレーズから選択して表示する。

さらに、第 10 の発明に係わるガイド装置は、上記第 9 の発明において、上記選択されたフレーズを上記画像データに添付して記録する。

## 【 手続補正 10 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 1 3

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

## 【 0 0 1 3 】

さらに、第 11 の発明に係わるガイド装置は、上記第 5 の発明において、撮影モードに応じて上記撮像素子の出力から上記対象人物もしくは撮影者の映像範囲を切り出して記録する。

さらに、第 12 の発明に係わるガイド装置は、上記第 5 の発明において、上記撮影レンズは、広角レンズ、複眼レンズとプリズムの組み合わせ、または凸面反射鏡のいずれかで構成されている。

## 【 手続補正 11 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 1 4

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

## 【 0 0 1 4 】

上記目的を達成するため第 13 の発明に係わるガイド方法は、順次、複数ガイドを行ない、このガイド情報を発生している間、上記ガイド情報を受けているユーザーの表情をモニタし、上記複数ガイドのうち表情が変化したタイミングにおけるガイド情報にて以降のガ

イドを行なう。

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

上記目的を達成するため第 1 4 の発明に係わるガイド方法は、順次、複数の言語で対象人物に対してガイド情報を出力し、レンズによって形成された上記対象人物の画像を光電変換し、画像信号を出力し、上記画像信号に基づいて上記対象人物の表情を判定し、この表情の変化に基づいて、上記複数ガイドから上記対象人物の使用言語を決定し、以後のガイドを上記決定された使用言語で行なう。

第 1 5 の発明に係るガイド方法は、上記第 1 4 の発明において、上記使用言語の決定後に、上記使用言語によるフレーズを上記画像信号に関連付けて記録する。

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 6】

本発明によれば、コミュニケーションをとる相手の使用言語が不明の場合であっても言語を判定することのできるガイド装置およびガイド方法を提供することができる。